

感染症

検査名称	検体*1 (冷蔵保存)	報告日数 *2	種	コード
バベシア・ギブソニ/キャニス	EDTA全血 (0.5~1.0ml)	4~5	犬	G0006
レプトスピラ属*5 感染時期により病原体が出現する検体が異なります。血液と尿の両方での検査をお勧めします。	尿/精液 (0.5~1.0ml) 拭い液*4 (尿生殖器) EDTA全血 (0.5~1.0ml) いずれか1点			G0028
バベシア・レプトスピラセット	EDTA全血 (0.5~1.0ml)			G0037
犬ジステンパーウイルス (CDV)*5	拭い液*3 (咽頭・結膜) 脳脊髄液 (0.5~1.0ml) EDTA全血 (0.5~1.0ml) 糞便 (小豆大) へパリン不可 いずれか1点		犬	G0020
パルボウイルス/ 猫汎白血球減少症ウイルス	糞便 (小豆大) EDTA血 (0.5~1.0ml) 吐しゃ物 (小豆~大豆大) いずれか1点		犬猫	G0024
イヌコロナウイルス(CCoV)*5			犬	G0029
クリプトスポリジウム属			犬猫	G0048
ジアルジア属				G0052
トリコモナス <i>Tritrichomonas foetus</i>	糞便 (小豆大)			G0053
サルモネラ属				G0054
カンピロバクター <i>C. coli</i> と <i>C. jejuni</i>		G0055		
下痢パネル 検出する病原体が犬猫で異なります。 犬 猫 病原体 ○ - 犬ジステンパー(CDV) ○ - 犬コロナウイルス(CCoV) - ○ 猫コロナウイルス(FCoV) ○ ○ パルボウイルス ○ ○ クリプトスポリジウム ○ ○ トリコモナス ○ ○ ジアルジア - ○ トキソプラズマ ○ ○ サルモネラ ○ ○ カンピロバクター ○: 検出する病原体 病原体は自由に選択できます。		犬猫	G0056	
皮膚糸状菌 <i>Microsporium</i> 属、 <i>Trichophyton</i> 属、 <i>Epidermophyton</i> 属の菌を検出します (3属の鑑別は不可)。	拭い液*4 (皮膚) 被毛 (2~3本以上) 可能ならば、両方を混ぜて採取して下さい。	4~5	犬猫	G0025
ニキビダニ(毛包虫)	搔爬 (皮膚) セロテープ (粘着面を病変部に押し付け、粘着面を合わせるように折りたたんで下さい。)	4~5	犬	G0026
ヒゼンダニ(疥癬)	被毛 いずれか1点			G0047

依頼書の記入方法

(1) 全ての病原体: 下痢パネルの欄にのみレ点を入れ

病原体	犬/猫	性	検査	コード
<input type="checkbox"/> ジアルジア	犬/猫	<定>	性	G0052
<input type="checkbox"/> トリコモナス	犬/猫	<定>	性	G0053
<input type="checkbox"/> サルモネラ	犬/猫	<定>	性	G0054
<input type="checkbox"/> カンピロバクター (C.coli, C.jejuni)	犬/猫	<定>	性	G0055
<input checked="" type="checkbox"/> 下痢パネル	犬/猫	<定>	性	G0056

(2) 一部の病原体: 下痢パネルにはレ点は入れず

病原体	犬/猫	性	検査	コード
<input checked="" type="checkbox"/> ジアルジア	犬/猫	<定>	性	G0052
<input checked="" type="checkbox"/> トリコモナス	犬/猫	<定>	性	G0053
<input checked="" type="checkbox"/> サルモネラ	犬/猫	<定>	性	G0054
<input checked="" type="checkbox"/> カンピロバクター (C.coli, C.jejuni)	犬/猫	<定>	性	G0055
<input type="checkbox"/> 下痢パネル	犬/猫	<定>	性	G0056

検査名称	検体*1 (冷蔵保存)	報告日数 *2	種	コード
ヘモプラズマ(ヘモバクトネラ) <i>Mycoplasma haemofelis</i> 、 <i>Candidatus M. haemominutum</i> 、 <i>Candidatus M. turicensis</i> を鑑別します。	EDTA全血 (0.5~1.0ml)			G0005
猫コロナウイルス(FCoV) FIPの確定診断に有用です。	胸水・腹水 (0.5~1.0ml) 脳脊髄液 (0.5~1.0ml) 肉芽腫FNA (1.0~2.0mlの生食が濁る程度)	EDTA全血 (0.5~1.0ml) ヘパリン不可	糞便 (小豆大) FIPの診断には適しません。	G0015-2
猫白血病ウイルス(FeLV) 定量検査	ウイルス数と症状の相関は報告されていませんが、治療のモニタリングに有用です。	全血 EDTA (0.5~1.0ml)	猫	G0017-1
猫白血病プロウイルス(proFeLV)	簡易キットで判断に迷った場合など、感染を判別するのに有用です。			G0017-2
猫免疫不全ウイルス(FIV) 定量検査	猫AIDSを発症しているのか否かを判断するのに有用です。			G0018-1
猫免疫不全プロウイルス(proFIV)	ワクチン接種猫や幼猫(移行抗体陽性)において野生株の感染を判別するのに有用です。			G0018-2
猫免疫不全ウイルス(FIV)タイプ分類	猫AIDSを発症する可能性が低い株が感染しているのか否かを判別します。			G0018-3
FCoV・proFeLV・proFIVセット				G0019
血液パネル(ヘモプラズマ、 FCoV、proFeLV、proFIV)				G0031
ネコヘルペスウイルスI型(FHV-1)*4*5	拭い液 *3 (結膜/鼻汁/歯肉炎症部)	4~5	鳥	G0007
ネコクラミジア*4*5				G0008
マイコプラズマ・フェリス*4				G0022
気管支敗血症菌(B. bronchiseptica)*4				G0023
ネコカリシウイルス(FCV)*5				G0011
トキソプラズマ	糞便 (小豆大) 組織 (米粒大)	脳脊髄液 (0.5~1.0ml) いずれか1点		G0030
オウム類嘴羽毛病ウイルス(PBFDV)	EDTA全血 (数滴:5μl) 糞便 (小豆大)	羽毛 (2~3本) 拭い液 *3 (クアアカ)	鳥	G0039
トリポリオーマウイルス:APV (セキセイインコ雛病:BFD)				G0040
鳥クラミジア(オウム病)				G0041
鳥結核菌(鳥抗酸菌) <i>M. avium</i> 、 <i>M. genavens</i> 以外に一部の非結核性抗酸菌を検出します。	EDTA全血 (数滴:5μl) 糞便 (小豆大)	組織 (米粒大)		G0045
鳥マイコプラズマ (<i>M. synoviae</i> 、 <i>M. gallisepticum</i>)	拭い液 (咽頭)	EDTA全血 (数滴:5μl)		G0046
鳥ボルナウイルス(腺胃拡張症)	糞便 (小豆大)	EDTA全血 (数滴:5μl)		G0049
クリプトコッカス <i>Cryptococcus neoformans</i>	拭い液 (病変部)	組織 (米粒大) 糞便 (小豆大) 糞便は鳥のみ	鳥 犬・猫	G0042

*1 ケーナインラボでは検体容器はお配りしていません。病院様でお使いの容器に入れて下さい。

*2 ケーナインラボに到着後の日数となります。**至急報告**(3営業日以内)をご希望の場合、検査費用は**2割増**となります。

ただし、G0018-3、G0043、G0062、G0063は至急対応はできません。

*3 未使用の綿棒で病変部を拭い、綿棒の先端を2.0mlの生食の中に切り落として下さい。

*4 4つの病原体の中から、ご希望の組み合わせで検査できます。

*5 ワクチン株と天然株を区別することは出来ません。ワクチンの影響が考えられる場合には、接種から3週間以上あけて下さい。